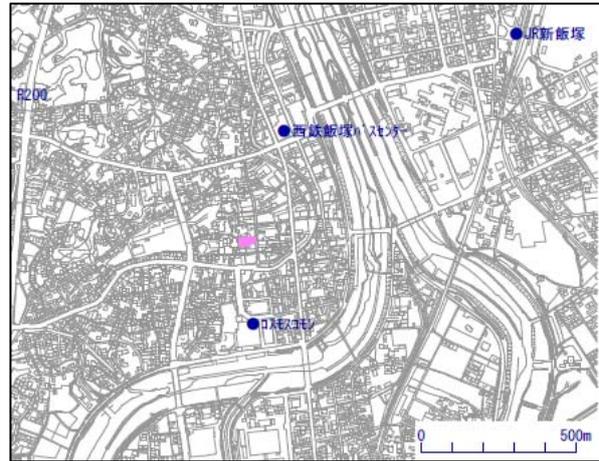


# 福岡県飯塚市 ダイマル跡地事業地区

本地区は、ダイマル商店が、昭和49年10月、服飾関係小売店（5階層、売り場面積2,835㎡）として開業以来、大型小売店舗として井筒屋とともに中心商店街の商業振興の中心的役割を担ってきたが、平成11年10月に破産、大型空き店舗となる。老朽化し、アスベストや根抵当権の問題もあることから放置され、商店街の空洞化の要因となっている。

この空きビルを民間事業者の(株)まちづくり飯塚が、取得、解体、コミュニティビルとして再生し、居住機能を整備するとともに公益施設での街なか交流機能や健康増進機能を整備することで、街なか居住や賑わい向上を推進し、中心市街地の活性化を図るものである。



所在地 福岡県飯塚市本町1254-1

地区面積 約0.2ha

総事業費 約6.4億円 うち補助対象額約■2.4億円（うち国費約96百万円）

経緯 平成24年 3月 中心市街地活性化基本計画認定

平成25年 1月 解体工事着手（予定）

平成25年 4月 建築工事着工（予定）

活用メニュー	施設名称	主な用途	事業期間	事業主体	施行者
都市機能まちなか立地支援	(仮称)飯塚コミュニティビル	地域交流施設、健康増進施設、賃貸住宅	H24～H25	飯塚市	(株)まちづくり飯塚

## 補助対象内容ならびに金額

(単位：千円)

活用メニュー	費目	補助対象額	うち国費
都市機能まちなか立地支援	調査設計計画費	39,833	15,933
	土地整備費	145,000	58,000
	共同施設整備費	56,153	22,461
計		240,986	96,394

## 事業収支

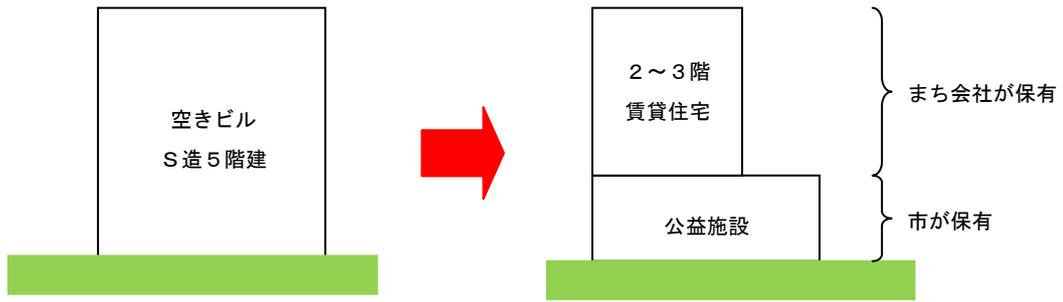
(単位：千円)

収入		支出	
暮らし・にぎわい再生事業（国土交通省）※	96,394	調査設計計画費	39,833
暮らし・にぎわい再生事業（飯塚市）	96,394	建築物除去費	145,000
社会資本総合交付金（効果促進事業・国）	97,518	土地建物購入費	6,000
社会資本総合交付金（効果促進事業・市）	97,518	工事費	342,110
融資、自己資金等	252,892	事務費	26,647
		借入金利子等	81,126
計	640,716	計	640,716

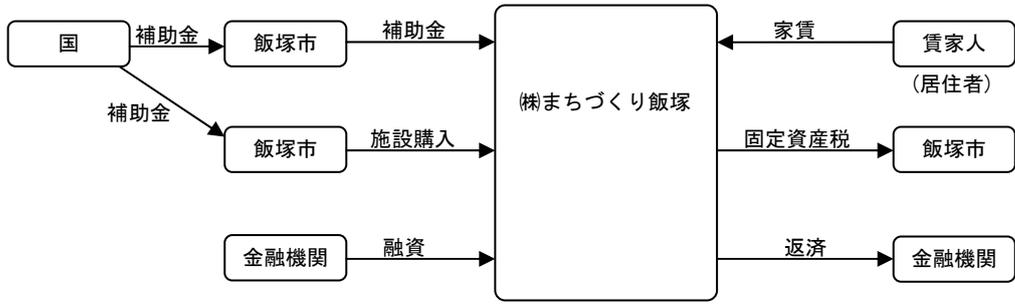
※社会資本整備総合交付金の額を含む。

# 福岡県飯塚市 ダイマル跡地事業地区

## 事業スキーム（予定）



・(株)まちづくり飯塚が所有権取得、建物を解体し、新しく3階建ての建物を整備。公益施設の区分所有権を市に売却。



## 福岡県飯塚市 ダイマル跡地事業地区

### (仮称)飯塚コミュニティビル

活用補助メニュー 都市機能まちなか立地支援

#### 都市機能立地の方針・概要

空きビルを解体除却し、街なか居住を促進する賃貸住宅と地域交流・健康増進施設を整備する。



事業主体 飯塚市

施行者 (株)まちづくり飯塚

事業期間 平成24年10月～平成25年12月

敷地面積 約1,560 m<sup>2</sup> 延床面積 約1,950 m<sup>2</sup> 建築面積 約770 m<sup>2</sup>

階数 3階建

#### 都市機能導入施設の主要用途

公益施設（地域交流施設：研修室、健康増進施設：トレーニング室）、住宅

問合せ先	飯塚市中心市街地活性化推進課 TEL:0948-22-5521 FAX:0948-22-6062 E-mail:shigaichi@city.iizuka.lg.jp
------	---